

# 連帯よこはま

JR東労組横浜支部  
2023/12/21  
第 2 0 号  
発行責任者 齋藤史和  
編集責任者 情 宣 部

## 横浜地本政策フォーラム開催！



12月16日、かながわ労働プラザにて『私たちの手で「責任追及から原因究明へ」の安全哲学の再確立と働きやすい職場をつくり出す2023政策フォーラム』を開催し、横浜支部選出の桜木町営業統括センター分会をはじめ5つの機関より提言発表を行い、全体討論を行ってきました。

### 横浜支部代表 桜木町営業統括センター分会の提言

「営業統括センター化と効率化の影響を検証し、

**安全・健康・働きがいを実現するには」**

- ・ 関内駅南口改札の無人時間帯の見直し
- ・ 廃止した窓口の復活。または指定席券売機（MV）の増設。  
（統括センター内のMV未設置駅にも設置したい）
- ・ 見習い期間の十分な確保。
- ・ 出面数を十分に確保できる要員の確保。
- ・ 本人の希望を重視したジョブローテーション施策の運用。  
（駅勤務を希望する人を駅へ）

### ◆ 全体討論の議論視点

- ① 「柔軟な働き方」、「副業」により職場に生じている変化と、その先に対する危機感は？
- ② 要員不足により、教育・訓練がおなざりになっていないか？
- ③ 事故・事象に対する原因究明の取り組みで、悩みや教訓はあるか？

すべての職場からの挑戦で、

**政策提言を実現していこう！**